

研究農場では、天敵放飼防除試験(対象害虫:コナジラミ)を実施しています！
大玉トマトのハウスでタバコカスミカメ(商品名:バコトップ)実証試験を行います。
バンカープランツにクレオメを使います。

タバコカスミカメ(商品名:バコトップ)とは？

- ・体長は3.5mmほどの、匂いのしないカメムシ
- ・コナジラミ類、アザミウマ類の成虫や幼虫を探索し捕食する
- ・現在：きゅうりでアザミウマ類に、
トマト、ミニトマトでコナジラミ類に適用がある
※上記作物は全て施設栽培での適用です

耕種概要 & 放飼概要

- ・桃太郎ホープ×アシスト（8月30日定植）
※対照区は大玉トマト7月28日定植
- ・使用天敵：タバコカスミカメ(バコトップ)
- ・放飼日：9月14日、10月4日

→
成虫



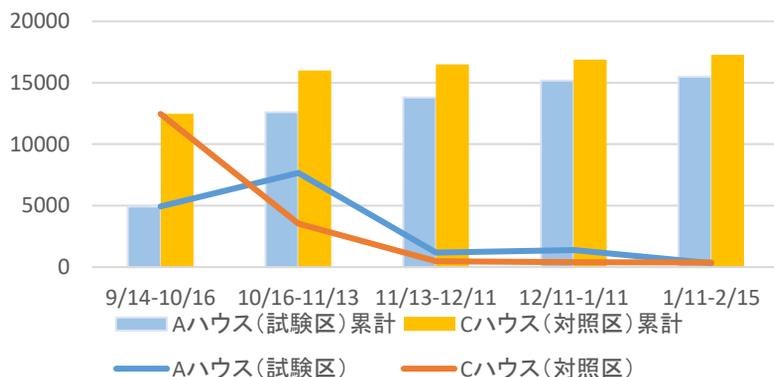
途中経過

2月15日時点で、黄化葉巻病発病株は確認していません

12月に入るまで、通常防除を行う対照区と比べ、コナジラミ数が多い傾向が続いていました。そのため、気門封鎖剤や、タバコカスミカメに影響のない選択制殺虫剤の散布を行いました。夏の時期にコナジラミ数を、いかに抑えることができるかが、バコトップを活用するコツになると思います。

バコトップでは、コナジラミを完全にゼロにできないので、黄化葉巻病耐病性品種の選択が必要になると考えます。

コナジラミ数の推移(頭数)



グラフについて

折れ線は各ハウス、その期間中に設置した捕虫シート(12枚)の両面についたコナジラミ数を示します。縦棒は、コナジラミ数の調査開始から累計のグラフです。対照区は殺虫剤による慣行防除区です。